

令和3年度 東海・北陸地区国立大学法人等技術職員合同研修

(電気・電子コース) 参加報告

報告日：令和3年12月9日(木)

入部 康敬

1. 研修期間・場所

研修期間:令和3年11月15日(月)～17日(水)

実施機関:国立大学法人 東海国立大学機構 名古屋大学

2. 研修目的

東海・北陸地区の国立大学法人等に所属する技術職員に対して、その職務遂行に必要な専門的知識・技術等を修得させ、技術職員としての資質向上を図り、職員相互の交流に寄与する事を目的とする。

3. 研修内容

11月15日(月)

13:20 受付

13:30 オリエンテーション

13:40 開講式

特別講義 「樹木年輪を用いた過去の太陽活動の研究」

講師：三宅美沙 准教授 【 オークマ館 オークマホール 】

14:40 休憩

15:00 研修受講者による職務紹介 【 オークマ館 オークマホール 】

16:00 休憩・移動

16:15 専門研修

マイコン：M5Stack の概要、 【 オークマ館 オークマホール 】

テルミン：ハンダ付けの理論 【 オークマ館 201 講義室 】

※ 各コースに分かれて実施

17:15

11月16日(火)

8:30 受付

9:00 実習1

マイコン：M5Stack による Arduino プログラム実習 【 研究所共同館II 】

テルミン：手ハンダによるテルミン製作 【 理学部 E 館 】

12:00 休憩・移動

13:00 実習2

マイコン：M5Stack による Arduino プログラム実習 【 研究所共同館II 】

テルミン：電子回路製作の要点 【 理学部 E 館 】

17:15

11月17日(水)

8:30 受付

- 9:00 実習 3 および まとめ
マイコン : M5Stack による Arduino プログラム実習【 研究所共同館Ⅱ 】
テルミン : 回路シミュレーションの基礎 【 理学部 E 館 】
※ 1 時間の昼食休憩を含む
- 14:00 施設見学 耐雷試験施設 外部講師 : 曾根原 健夫 氏
【 ナショナルコンポジットセンター 】
- 15:45 休憩・移動
- 16:00 閉講式 【 オークマ館 202 講義室 】

4. 所感

最新のマイコンデバイス M5stack を使用する実習ということで興味を持ち、参加した。講師の方々によると、受講者のレベルに応じた幅広い実習内容を計画したものの、初日の業務紹介の発表内容から受講者全員が相応のレベルであると判断し、準備した実習内容全てを実施したそうである。そのお陰もあり充実した実習を受講できた。特に Wifi ルータを介したサーバ用 PC へのセンサデータの送受信に関しては、今後の業務に是非とも取り入れたい内容だった。

コロナ禍に開催された研修ということもあり、受講者間の情報交換があまりできなかったことが残念だったが、M5stack を含め、放射性同位体を利用した年代測定や対雷試験といった新たな知見も得られ、有意義な研修だった。今後は本研修で得られた知識や技術を還元できるよう努めたい。



図 左上:研修会場 オークマ館、右上:キッチンタイマープログラム稼働中の M5Stack Gray、
右下:実習用教材